

# 事務事業評価表

○基礎情報

課名		安全対策課	作成責任者	常勤		その他			時間外勤務時間	
施策目標	27	市民生活の安全を確保する	梅原 正史	職員数	再任用フルタイム職員数	再任用短時間職員数	臨時職員数	非常勤嘱託職員数	総時間	一人あたりの月平均
				7	0	1	1	0	3,652	43.5

## 1 施策指標と実績

施策指標名	第2次実施計画 の現状値	目標値 (27年度)	実績値			
			24年度	25年度	26年度	27年度
交通事故発生件数	852件	950件	873件	675件	571件	534件
身近で起きている犯罪発生件数	1,172件	985件	1,040件	909件	805件	651件
交通安全教室の実施回数	124件	144件	143件	149件	158件	174件

## 評価の見方

- S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- Z 未着手事業
- 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

## 2 事業実績(平成27年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事務区分	実績			従事者数	会計区分	H27予算 H27決算 (千円)	事務事業の指標名	H27目標値	H27実績値	評価	業棚選定
		何を・誰を(対象) どうする(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行政改革								
1	特定開発事業における指導業務	開発業者等に対し、条例に基づく指導を行い、良好な居住環境を形成し、秩序あるまちづくりの推進を図る。	自治事務				0.29	一般	0 ----- 0	申請書の審査	60件	69件	S	
2	駐車場法に基づく路外駐車場に係る届出等	駐車場法に基づく届出により道路交通の円滑化を図り、公衆の利便や都市機能の維持、増進を図る。	自治事務				0.09	一般	0 ----- 0	申請件数	1件	5件	S	
3	防犯灯設置による防犯対策事業	防犯灯新設の要望を自治会単位で集約し、最適地を選定することにより、夜間の犯罪防止と交通安全を確保する。	自治事務	●			0.62	一般	75,557 ----- 69,428	灯数	100灯	92灯	S	
4	地域防犯活動推進事業	地域防犯活動団体の育成、支援することにより、地域の防犯力を高め、安全で安心なまちづくりを推進する。	自治事務	●			0.34	一般	1,044 ----- 1,043	団体数	66団体	74団体	S	
5	防犯関係団体育成事業	団体の活動支援及び育成を行い、防犯活動を促進し、防犯意識の高揚を図る。	自治事務				0.04	一般	435 ----- 435	会議参加	1回	1回	S	
6	交番設置要望に係わる事務	交番を設置することにより、地域の実情に応じた防犯力を高め、安全で安心なまちづくりを推進する。	自治事務				0.04	一般	0 ----- 0	要望数	1回	1回	B	

7	暴力団排除条例の 広報・啓発活動事業	暴力団排除に関する施策の総合的な推進を図り、安全で安心して暮らすことのできる社会の実現を目指す。	自治事務				0.04	一般	0 ----- 0	研修回数	1回	1回	S	
8	交通安全計画の推進	交通環境を良好に保持することにより、交通事故を防止し、交通事故死亡者を限りなくゼロに近づける。	自治事務	●			0.34	一般	0 ----- 0	報告書	3月	3月	S	
9	交通指導員の活動 推進事業	交通指導員の活動を支援し、交通安全意識の高揚を図り、市民の生命の安全を確保する。	自治事務				0.20	一般	7,895 ----- 7,290	交通指導員の数	90人	75人	S	
10	交通安全啓発事業	交通安全運動や市民総ぐるみ運動推進大会等啓発事業を実施し、気運を高めるとともに交通安全対策を促進する。	自治事務				0.89	一般	1,130 ----- 812	募集参加者数	前年度比5%増	前年度比Δ 6.5%	A	
11	交通安全教育事業	幼児から高齢者まで年代に隙間のない交通安全教育を実施することにより、市民生活の安全を確保する。	自治事務	●	●		2.75	一般	7,223 ----- 7,231	参加団体数	145団体	172団体	S	
12	交通安全対策事業	警察及び関係各課等関係機関と検討・協議し、適切な交通安全対策を講じることにより、交通事故防止を促進する。	自治事務				0.56	一般	1,671 ----- 1,751	調整会議の回数	4回	4回	S	
13	通学路安全対策事業	電柱に通学路巻き標識を設置することにより、ドライバーに注意を促し、事故防止を図る。	自治事務				0.56	一般	1,059 ----- 990	庁内会議の回数	4回	4回	S	
14	交通安全関係団体 育成事業	団体の活動支援、育成、自治体間の会議を開催することにより、交通安全活動を促進するとともに意識の高揚を図る。	自治事務				0.04	一般	1,173 ----- 1,173	会議の回数	1回	1回	S	
15	放置自転車対策事業	安全で良好な歩行空間を確保し、交通の円滑化を図るとともに、安全で快適な市民生活の実現を目指す。	自治事務		●	●	0.52	一般	46,860 ----- 44,248	放置自転車の削減数	前年度比△5%	前年度比Δ 8.3%	S	●
16	自転車駐車場管理 運営事業	放置自転車の減少のため駅周辺における自転車駐車場を運営し、交通環境及び居住環境の向上を目指す。	自治事務	●			0.47	一般	70,257 ----- 68,473	モニタリング回数	12回	12回	S	
16-2								繰越	1,608					
17	自転車駐車場施設 整備事業	茅ヶ崎駅南口の自転車駐車場の不足を解消するため、自転車駐車場を整備する。	自治事務				0.41	一般	0 ----- 0	民営を含む自転車駐車場整備による駐車台数	4,800台	5,161台	S	
18	自動車駐車場管理 運営事業	茅ヶ崎駅周辺や茅ヶ崎海岸を利用、来訪する市民等に対して、安心して駐車できる場所を確保するため、違法駐車対策を実施する。	自治事務	●			0.61	一般	6,440 ----- 5,680	モニタリング回数	12回	15回	S	

19	違法駐車等防止啓発活動事業	違法駐車を防止することにより、安全で良好な歩行空間を確保し、安全で快適な市民生活の実現を目指す。	自治事務				0.22	一般	3,503 ----- 3,485	巡回指導日	116日	104日	S	
20	防犯灯LED化による防犯対策事業	LED化により維持管理経費及びCO2排出量の削減を図り、地球にやさしいまちづくりの実現を目指す。	自治事務	●		●	0.26	一般	9,990 ----- 9,988	LED防犯灯の取り替え灯数	500灯	544灯	S	●
21	街頭防犯システム設置事業	街頭防犯システムを効果的な場所に設置することにより、地域防犯力を高める。	自治事務				0.04	一般	484 ----- 481	街頭防犯システム管理台数	2台	2台	S	
22	災害応急対策活動	-	自治事務				0.07	一般	0 ----- 0	-	-	-	-	
23	庁内共回事務	-	自治事務				0.70	一般	0 ----- 0	-	-	-	-	
	合計						10.06	予算	234,721					
								決算	222,508					
								繰越	1,608					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>安全対策課の第2次実施計画の事業数は、「災害応急対策活動」及び「庁内共回事務」を除き21事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、最も多かったのは「S」の19事業であり、「A」及び「B」は各1事業となっている。指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業が20事業、達成できなかった事業は1事業であり、事業の成果に着目すると、成果があった事業が20事業、今後見込める事業が1事業である。</p> <p>各事業を掘り下げるとそれぞれ課題は残っているものの、施策指標の目標についてはすべて達成できており、各事業について順調に実施できたと考えている。</p> <p>職員の時間外勤務に着目すると、総時間で3,652時間、1人あたりに換算すると月平均43.5時間であり、全庁的に見ると上位に入る時間数となっている。平成27年度は、行政拠点地区駐車場供用開始に伴う事務、自転車駐車場の新設及び増設に係る事務、LED防犯灯ESCO事業に係る事務等の負担が増えたことが前年度より時間外勤務が大幅に増加した要因になったと考えられる。各事業を順調に実施している一方で、少ない職員数で対応していることにより各職員の負担は増えていることから、事務改善を図るなどして業務量を整理し、働き方の見直しを進める必要がある。</p>	

4 新たな行政改革重点推進事業

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし		